

**記載例1**  
**下水道に排出する水量を特定する場合**

上水、工水、井河水等の使用実績資料又は減量実績資料

使用している全ての水量を記載してください。

使用地・事業所名 ○○株式会社 大阪工場

1 計量期間

令和5年9月

2 総使用水量

上水	1,800m <sup>3</sup>	(公設メータの検針結果より)
工水	—	(私設メータ等)
その他 ( )	—	
総使用水量合計	1,800m <sup>3</sup>	

上水は検針日～次回検針日(1ヵ月)を計量期間としてください。

【例：計量イメージ】

計量対象期間が令和5年9月分・水道局検針日が10日である場合

上水：9/10～10/10分(令和5年10月検針分)

工水：9/1～9/30分(令和5年10/1検針分)

その他(井河水)：9/1～9/30分(私設メータ等での計量)

計量開始時の指示数

計量終了時の指示数

3 排水側メータ

	前回指示数	今回指示数	差引	備考
排水メータ①	123.0	788.0	665.0	
排水メータ②	234.5	345.6	111.1	
屋上ドレン水メータ	23.4	67.8	44.4	
			820.5	

4 減量水量(「2 総使用水量」-「3 排水側メータ」合計)

総使用水量 - 排出量 = 減量水量

1,800 - 820.5 = 979.5

減量水量 979 m<sup>3</sup>

※小数点以下、切り捨て

5 減量率(減量水量/総使用水量)

979 ÷ 1,800 = 54.3%

減量率が20%を超えなければ申請することはできません。

減量率 54.3 %

**記載例2**  
**減量する水量を特定する場合**

上水、工水、井河水等の使用実績資料又は減量実績資料

使用地・事業所名 ○○株式会社 大阪工場

1 計量期間  
令和5年9月

使用している全ての  
水量を記載してくだ  
さい。

2 総使用水量

上水	1,000m <sup>3</sup>	(公設メータの検針結果より)
工水	500m <sup>3</sup>	(公設メータの検針結果より)
その他 (湧水)	300m <sup>3</sup>	(私設メータ等)
総使用水量合計	1,800 m <sup>3</sup>	

上水は検針日～次回検針日(1ヵ月)を計量期間としてください。  
【例:計量イメージ】  
計量対象期間が令和5年9月分・水道局検針日が10日である場合  
上水:9/10～10/10分(令和5年10月検針分)  
工水:9/1～9/30分(令和5年10/1検針分)  
その他(井河水):9/1～9/30分(私設メータ等での計量)

計量開始時の指示数

計量終了時の指示数

3 給水側メータ

	前回指示数	今回指示数	差引	備考
給水メータ①	900.0	1,400.0	500.0	
給水メータ②	750.5	900.0	149.5	
給水メータ③	30.7	200.2	169.5	
合計			819.0	

4 排水側メータ

	前回指示数	今回指示数	差引	備考
排水メータ①	0.0	115.0	115.0	
排水メータ②	1,250.4	1,265.2	14.8	
排水メータ③	55.5	75.5	20.0	
合計			149.8	

5 減量水量(「3 給水側メータ」合計-「4 排水側メータ」合計)

$819 - 149.8 = 669.2$

減量率が20%を超え  
なければ減量認定申  
請はできません。

減量水量合計 669 m<sup>3</sup>  
※小数点以下、切り捨て

6 減量率(減量水量 / 総使用水量)

$669 \div 1800 = 37.1\%$

減量率 37.1 %